

## 診療科研修コース

## 診療科研修名【腎臓内科コース】

## 1. 診療科(専門領域)

腎臓内科

## 2. コースの概要

内科系基礎プログラムと腎臓内科プログラムを研修

## 3. 取得資格

3年を終了した者に、国立病院機構による診療認定医( )

## 4. 長期目標

- ・腎疾患に関連する主要症状の評価
- ・水電解質・酸塩基平衡異常の評価と対応
- ・生活指導、食事療法、血圧コントロール、ウレミックトキシン吸着療法の実際
- ・腎機能低下患者への投薬の原則

## 5. 取得手技

血液浄化法(血液透析、血液透析濾過、持続血液濾過透析、CAPD、血漿交換 DFPP、各種吸着療法) 内シャント造設術、シャントPTA

種々の腎検査法(免疫学的・内分泌学的検査、機能検査、画像診断、腎生検)

## 6. 研修期間

3年間

## 7. 募集人数

3名

## 8. 前年度診療科の実績と目標症例数

主要疾患	症例数(年間)	目標症例数(1年間)
慢性糸球体腎炎	80	50
ネフローゼ症候群	30	20
糖尿病性腎症	30	20
腎硬化症	20	15
急性腎不全	30	20
慢性腎不全	60	50
その他の腎疾患	50	50

手技	件数(年間)	目標件数(36ヶ月間)
腎生検	50	50
人工透析	2000	2000
CHDF	10	10
血漿交換、各種吸着療法	20	10

### 9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 3名、非常勤 1名

診療科研修の指導にあたる医師 2名

主として研修指導にあたる医師の氏名

安東 豊

〃

診療科経験年数

21年

### 10. コンセプト

- ・腎疾患及び関連する内科的疾患の診断・治療についての専門的な技術、学識を広く深く習得する
- ・腎臓領域の臨床研究を行い、その成果を内外に発表
- ・研修期間中あるいは期間直後に、学会専門医、認定医の資格取得を視野に入れている

### 11. 一般目標

- ・腎疾患に関連する主要症状の評価
- ・水電解質・酸塩基平衡異常の評価と対応
- ・生活指導、食事療法、血圧コントロール、ウレミックトキシン吸着療法の実践
- ・腎機能低下患者への投薬の原則

### 12. 関連領域の研修に関して

施設内での研修

可能

不可

施設外との交流研修

可能

不可

研修領域の決定

本人の意向を研修責任者が聴取し、本人と相談して決定

### 13. 共通領域研修について

- ・内科系総合カンファレンスの開催(週1回)